

はくしんどう時間

もくじ

「事業理念」の実現に向けて

(2025年にかける想い)

・博進堂 現場人

・第2回新潟市東区

オーブンファクトリー開催報告

・社長お手製オムハヤシライス

・編集後記

“はくしんどう時間”は
博進堂の“今”をお届けする
ニュースレターです。



皆さまのお声を
お待ちしています!

はくしんどう時間

「事業理念」の実現に向けて (2025年にかける想い)

代表取締役社長 清水伸

当社では、次の3つの企業理念を指針とし、その実現に向けて日々、歩みを続けています。

「新しい価値と共に創造します」

「仕事を通じて人間の成長を支援します」

「未来へつながる美しい作品づくりを追究します」

この度、さらに進むべき方向性を明確にし、一致団結して事業を開拓していくために「事業理念」を制定いたしました。これまでの取り組みと未来への展望をこの短い言葉に集約し、より目的に即した事業を開拓してまいります。

『事業理念』
人類にとって価値ある記録と記憶を

作品として残し、
未来へつながるアルバム事業を以て、

社会に役立つ

2025年はアルバムの本質的価値を見つめ直し、ご縁ある皆さまと価値あるアルバムを創造していくために、アルバムゼミナールをはじめ、さまざまなセミナー・イベントを企画しております。今年はその発信基地として、新潟の本社工場を「世界一幸せな印刷工場」＝デジタルアートファクトリー＆アルバムミュー

ジアムにするべく、第一歩を踏み出します。

私は、新潟市巻地区で江戸時代から伝わる郷土玩具「鯛車」を広める活動に携わっています。私が子どもの頃は、お盆の時期に鯛車の中に入りそくのあかりを灯して、浴衣を着た子どもがお墓まで、ゴロゴロと引いていく風景がよく見られました。大人になって鯛車の活動を始めたわ

かったのは、巻地区の人たちの、鯛車に対する価値が低いことでした。そこで、2004年から新潟県外で鯛車教室を実施し、鯛車の価値を再認識してもらうことに力を入れてきました。2011年に活動が評価され、アメリカのティファニー財団より表彰を受けました。それをきっかけに、新潟市の姉妹都市であるアメリカテキサス州のガルベストン市と、鯛車を通じた国際交流がはじまりました。今では毎年ガルベストンで鯛車を作る教室を行い、ガルベストンの小学校や高校の授業でも鯛車づくりを行っています。その後、フランス・パリなどでも活動を行う様になると、巻地区の人たちの鯛車に対する見方が少しずつ変わってきました。地元商店街の名前が「鯛車商店街」となり、鯛車を用いた様々な商品が売られています。お盆になると、小学生がつくつたたくさんの鯛車が町の中心地に飾られたり、子どもたちがお墓まで引いていたりなど、昔のお盆の風景を徐々に取り戻しつつあります。

私がこのような活動ができるのは、会社や会社にいる仲間たちの理解があるからだと思いまます。鯛車の活動で得た経験を、会社の仕事にも活かしていきたいです。



現在のお盆の風景



フランス・パリでの活動



ガルベストン市での鯛車教室



小学校の頃に引いた鯛車

博進堂社員紹介 「現場人」

ゲンバビト

博進堂社員紹介

「現場人」

第2回 新潟市

東区オープンファクトリー 「あつまれ！ ものづくりの現場へ」

開催

2024年11月1日・2日に、東区オープンファクトリーが開催されました。

東区オープンファクトリーは、若年層へ地域の企業への就職を考えもらうため企業を知つてもらうこと、「産業のまち」東区の魅力を発信し、にぎわいを創出することを目的としています。年に続き2回目の開催となつた今回は、参加企業が11社から21社に増え、まさに「東区オープントラックトリート」と呼ぶにふさわしいイベントになりました。

普段見ることのできない仕事場や工場の見学・体験を通して、楽しみながら「東区」を知つていただけるよう、各社趣向を凝らした企画を準備しました。当社では、1日目は大学生・高校生向けのツアーと工場見学、2日目は一般のお客様にも工場見学の他、手作り製本や缶バッヂ体験、社員食堂をお楽しみいただきました。また、今年初の企画であるZINE FEST (ZINE)個人やグループが自主的に制作する印刷物や小冊子では、新潟県内外から18組の作家の皆さんにご出展いただきました。

ご来場のみなさんにお渡しした博進堂社内イベントマップは、ボランティアで参加された学生が、印刷の工程や機械のことによく調べて作つてくれました。また、インターネットシップで博進堂オリジナルキャラクターを作成した学生さんにご協力いただき、「こはくちゃん」というオープンファクトリー限定キャラクターも誕生しました。

あいにくのお天気の中、当社には約300名、イベント全体では約3,000名の方々にご来場いただき、誠にありがとうございました。今回も、たくさんの方々に東区の魅力を発信することができ、私たちにとっても新たな発見や繋がりが生まれたイベントとなりました。来年も開催予定となっておりますので、ご興味のある方は是非チエックしてみてください。

営業部C&A営業 西脇文敬



東区オープンファクトリー
2024 ウェブサイト
今年のイベント内容が
ご覧いただけます。
<https://higashi-of.niigata.jp/>



東区オープンファクトリー限定
博進堂オリジナルキャラクター
『こはくちゃん』
(作: 開志専門職大学学生)



社長お手製 オムハヤシライスが 振る舞われました！

今年の創立記念日は、社長お手製オムハヤシライスが振る舞われました♪長井常務、野島執行役員も助っ人となり、作った総数はなんと140食分！材料は米16キロ、牛肉10キロ、卵250個と炊き出しほどの量があったそうで驚きです！美味しいボリューム満点のオムハヤシライスをありがとうございました！



編集後記

再生や変化を繰り返しながら、柔軟に発展していく年と言われる2025年。はくしんどう時間もまだまだパワーアップしながら、よりよいニュースレターを目指して邁進していきます！

今回のテーマは「新年の抱負」！

息子が就職するこの年に私も子離れし、見守る力を身につけたいです。
高2になる娘にも、口うるさく言わないよう気をつけます。（うちだ）

昨年、本厄＆八方塞の1年を耐え抜きました～！今年はおだやかな日々を過ごせるように、多くを望まず、コツコツとがんばるのみです。（れい）

今年は趣味のカメラとカフェ活を全力で楽しめながら、趣味にとどまらず新たな領域に挑戦し、ステップアップできる年にしていきます！（まいまい）

今年は巳年ということで脱皮をテーマに、これまでやったことのない新しいことに挑戦する1年になります。（ゆうじ）



はくしんどう時間 vol.19
発行：株式会社 博進堂
TEL : 025-274-7755
発行月：2025年1月
題字：小笠原 麗(アルバム営業)